



Program

Italy Program

ベルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」Op.9

ビゼー：組曲ハ長調「ローマ」

～ 休憩 ～

メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」Op.90



本日はご多忙の折、横浜ゾリスTEN「イタリア」プログラムにご来場くださり、誠にありがとうございます。団を代表し厚く御礼申し上げます。

横浜ゾリスTENは2009年に結成された、新たなプロフェッショナル・オーケストラです。昨年11月にベートーヴェン「運命」でデビューし、今年5月はみなとみらいホールにてブラームス交響曲第1番の公演、また横浜市鶴見区駒岡地区センターにて「オーケストラを聴こう！」の招待演奏を経て今回で4回目の公演となります。

演奏者全員が調和しながら、最高のパフォーマンスを発揮するにはどうしたらよいのか…これまでの公演を振り返りますと、改めて奏者全員がアンサンブルに集中するとてつもない緊張感が、大きな音楽的な力として結実しているものと思います。

奏者全員が自己の全ての能力を引き出し、質の高い音楽を実現することに繋がられるよう、今後も活動を進めたいと考えております。

さて、今宵のメインはメンデルスゾーン交響曲第4番「イタリア」です。我々、横浜ゾリスTENのこれまで培ってきたアンサンブル能力が、どのようにこの「イタリアプログラム」に生かされるのか、お聴きいただければと思います。

今後も引き続き演奏活動等を展開してまいります。まだ結成して2年目となりましたが、これからも横浜ゾリスTENの応援をよろしくお願い申し上げます。

横浜ゾリスTEN事務局長 住田英二

🎵 プログラム・ノート

本日の演奏会は「イタリア」を意識したプログラムになっているのは確かです。

しかし…プログラムの中にイタリア出身の作曲家は不在です。

ですから、正確には「イタリア」を“外”から見た作曲家達を意識した方が良いのかもしれませんが。

ベルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」Op.9

フランスの鬼才ベルリオーズが1844年に作曲した演奏会用序曲。

ただ「ローマの謝肉祭」というオペラは存在しません。

1838年に初演されたオペラ「ベンヴェヌート・チェッリーニ」から旋律を引用して単独の管弦楽曲に編集したとされます。

今日、ベルリオーズの管弦楽曲では頻りに演奏される曲の一つになっています。

ビゼー：組曲ハ長調「ローマ」

1860年から1871年にかけて作曲したとされていますが謎の部分も多いといわれています。

改訂が続けられ決定稿に至らぬまま世を去ってしまった事も原因でしょうか？しかし、最近では交響曲として作曲されたという説の方が強いようです。

今回のプログラミングの妙という訳ではありませんが…ベルリオーズ～ビゼーと繋がる選曲、非常に興味深く思えます。

1830年にベルリオーズが、1857年にビゼーが、共にローマ大賞を受賞しています。ビゼーが自国の先輩ベルリオーズに対して何らかの思いを抱いたとしても不思議はありません。

ビゼーは代表的な標題音楽「幻想交響曲」になぞらえてイタリアの各都市を題材とした交響曲を書きたかったのではないのでしょうか？事実、各楽章を「ローマ」「ヴェネチア」「フィレンツェ」「ナポリ」に捧げるプランを練っていたようです。しかし、題材が抽象的過ぎるのか標題音楽としては描写不足、交響曲としては構成力不足と思えるのも否めないところです。決定稿が出せなかったのは残念極まりありませんが、それでも若いビゼーの活気や世俗にまみれていない洒落な雰囲気は随所に感じられ、これを機会に演奏機会が増えても良いと思える曲です。

メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」Op.90

メンデルスゾーンの5つの交響曲のうち第3番「スコットランド」と並んでよく知られている曲です。しかし、この第4番というのは出版順であり5つの交響曲の中では3番目に完成された曲です。

この曲は「イタリア」と副題が示すように、イタリアの風物から受けた印象をもとにして作られた曲ですが、表題音楽的な要素は少なく、明らかにイタリアの素材を用いたのはローマの舞曲、サルタレロが用いられている第4楽章のみで、他の楽章は間接的に連想を呼ぶ程度です。私は暗い情熱を感じる4楽章が大好きなのですが、1楽章の冒頭とのギャップがあまりにも大きいと感じざるを得ません。感情の起伏が激しいのがひょっとしてラテン系かもしれませんね。

当時の欧州の人々にとって「イタリア」ってどういう国だったのでしょうか？

ルネサンス発祥の地として芸術家たちにとっては、一度は足を運ばなければならない土地だったのではなかろうかという思いが伝わる気がします。

横浜ゾリステン (パート内順不同)

～コンサートミストレス～



田島 華乃 (メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」)

3歳半よりピアノ、4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。在学中、竹澤恭子、T・ブランディス、D・シュバルツベルクなどのマスタークラス受講。小野アンナ記念会に出演。全日本芸術音楽コンクール第2位。ザルツブルク音楽祭にて、ファイナルコンサートに出演。これまでに、石橋敦子、江口有香、小林健次の各氏に師事。また、室内楽を山口裕之、荻田雅治の各氏に師事。カルテットキュリオ、チャトラカルテットの一員として演奏活動を行う。子供向けの出張演奏会「かもめ音楽館」代表。様々な幼稚園や小学校で演奏会を企画し主催する。



田代 藍 (ベルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」、ビゼー：組曲「ローマ」)

5歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部器楽科卒業。東京音楽大学研究生に1年間在籍。ヴァイオリンを故・鷲見康郎、山岡耕彦、浦川宜也、荒井英治の各氏に、室内楽を生沼晴嗣、漆原啓子、河野文昭の各氏に師事。第37回鎌倉市学生音楽コンクール中高生の部第1位。第48回・第49回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。第5回JILA音楽コンクール弦楽器部門第2位。第26回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。同演奏会30周年記念コンサートにも出演。大学在学中より現在に至るまで、オーケストラや室内楽、ミュージカルやスタジオレコーディング等、多方面にて活動中。鎌倉ジュニアオーケストラヴァイオリン講師。

♪フルート/ピッコロ

- 長崎 亜星** 昭和音楽大学卒業。1998年湘南支部新人演奏会出演、2000年フルートデビューリサイタル出演、「湘南の音楽家達」オーディションを経て同演奏会出演、静岡県フルート協会主催アンサンブルコンクールにて優秀賞受賞。フルートを黒田隆、増村次次、J.C.ジェラルド、石田真弓の各氏に師事。都立狛江高校吹奏楽部講師、鎌倉ジュニアオーケストラフルート講師。
- 小津 まゆみ** 昭和音楽大学卒業。2004年渡独。2008年ハンブルク州立音楽院卒業。留学中はオーケストラ、ミュージカルに参加、教会や福祉施設にてソロコンサートを行うなど幅広い音楽活動を行う。2008年帰国記念ソリサイタルを行い好評を博す。フルートを長谷川修、黒田隆、H.U.ハインツマン、U.バイセンヒルツの各氏に師事。現在、積極的に演奏活動を行い後進の指導にも力を入れている。
- 美島 美與** 洗足学園大学、プレーメン州立芸術大学、ハンブルクコンセルバトリウムを卒業。酒井秀明、大友太郎、ハンス ウド・ハインツマン、ベッティーナ・ウィルド、ユルゲン・フランツの各氏に師事。第6回クラシック音楽コンクール入選。

♪オーボエ

- 崎本 絵里菜** 13歳よりオーボエを始める。東京芸術大学卒業。ヤマハ新人演奏会に出演。これまでにオーボエを、和久井仁、小畑善昭、池田昭子の各氏に師事。室内楽を、佐久間 由美子、水谷 上総の各氏に師事。現在オーケストラや室内楽などで活動中。ピアノトリオシリウスメンバー。
- 小倉 悠樹** 神奈川大学卒業。東京芸術大学音楽別科・大学院音楽研究科修了。第7回津山国際総合音楽祭ダブルリードコンクール入選。これまでにオーボエを松岡裕雅、小畑善昭、O.ウィンター各氏に師事。室内楽を水谷上総、磯部周平、三界秀実の各氏に師事。

♪クラリネット

- 安藤 綾花** 神奈川県立川和高等学校を経て、東京芸術大学入学。現在同音楽学部器楽科3年次在学。これまでにクラリネットを伊藤寛隆、十亀正司、濱崎由紀の各氏に師事。
- 宮前 和美** 12歳よりクラリネットを始める。国立音楽大学音楽学部器楽学科クラリネット専攻卒業。クラリネットを堀川豊彦、武田忠善の各氏に、室内楽を生島繁氏に師事。現在は吹奏楽、オーケストラなどフリーで活動中。

♪ファゴット

- 河崎 聡** 東京芸術大学音楽学部卒業。在学中、大学内奏楽堂モーニングコンサートにてA. ジョリヴェのファゴット協奏曲を藝大フィルハーモニアと共演。現在フリーランス奏者として活動中。これまでにファゴットを板谷謙一、岡崎耕治の各氏に師事。また、K.トウネマン、L.ルフェーブル、M.レファート、G.オダンらのマスタークラスを受講。
- 柿沼 麻美** 13歳よりファゴットを始める。第17回日本クラシック音楽コンクール木管楽器部門高校生の部第4位。第12回KOBE国際学生音楽コンクール管楽器部門優秀賞及びガラコンサート出演 これまでにファゴットを吉澤真一、坂田在世、ジェラルド・E・コーリー、水谷上総、岡崎耕治の各氏に師事。室内楽を小畑善昭、池田昭子の各氏に師事。現在、東京芸術大学2年に在籍。

♪トランペット

- 金城 和美** 沖縄県立芸術大学音楽学部器楽専攻管打楽コース卒業。東京芸術大学音楽学部別科器楽専攻修了。トランペットを津堅直弘、祖堅方正、杉木肇夫、大隅雅人の各氏に師事。現在、都内外でソロ・アンサンブル・オーケストラで演奏活動を行う。演奏活動のみならず、後進の指導も行う。
- 原 育海** 神奈川県立鶴見高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科トランペット専攻卒業。2006年、クルト・マズア指揮メンデルスゾーン基金コンサートに出演。2007年東京芸術大学神奈川同声会新人演奏会に出演。「曲からはじめよう！トランペット独習ナビ」(全音楽譜出版社)を監修。トランペットを森雅貴、大倉滋夫、津堅直弘、井川明彦、杉木肇夫の各氏に師事。鎌倉ジュニアオーケストラトランペット講師。國學院大学吹奏楽部トランペット講師。東京都市大学付属中学・高等学校音楽科非常勤講師。

高橋 勇太郎 東京音楽大学器楽専攻（トランペット）卒業。トランペットを津堅直弘、飯塚一朗、栃本浩規、高橋敦の各氏に、室内楽を伊藤清、山本孝の両氏に師事。アンサンブル、吹奏楽を中心に活動中。

村上 信吾 国立音楽大学演奏学科トランペット専攻を2009年に卒業。専門課程管弦楽コース修了。学内オーディションに合格し、室内楽演奏会に金管五重奏で出演。これまでにトランペットを熊谷仁士氏に師事。室内楽を山本英助、津堅直弘、大野良雄、井手詩朗、三浦徹の各氏に師事。青葉の街・土曜コンサート新人演奏会2009に出演。現在フリーのトランペット奏者。

♪ホルン

関谷 美紀子 東京芸術大学卒業。1999年ヤマハ新人演奏会出演。ホルンを大橋晃一、守山光三、ミクローシュ＝ナジ、田場英子の各氏に師事。現在出身地の神奈川県と居住地の山形を中心にフリー奏者として活動。ヤマハ登録講師（主に東北）、鎌倉ジュニアオーケストラ講師。

内田 隆太郎 武蔵野音楽大学卒業。ホルンを須山芳博、故田中正大、水野信行の各氏に、室内楽をミクローシュ・ナジに師事。モーツァルテウム夏期国際アカデミーにてラドヴァン・ヴラトコヴィッチ氏に師事。その他各地のマスタークラスにてE.ペンツェル、W.ガーク、L.ゼーマンの各氏に師事。現在フリーランスプレイヤーとしてオーケストラ、室内楽等で活動中。アンサンブルパルナス、ホルニスツギルド東京メンバー。

大出 佳子 日本大学芸術学部音楽科卒業。東京ミュージック&メディアアーツ尚美ディプロマコース修了。ホルンを高瀬晃也、守山光三、藤田乙比古、樋口哲生の各氏に師事。現在フリー奏者として活躍中。木管アンサンブルクララルテメンバー。フェリス学院大学非常勤助手。

木村 あすか 13歳からホルンを始める。昭和音楽大学を卒業。桐朋学園大学研究科修了。ホルンを宮田四郎、山岸博、樋口哲生の各氏に師事。室内楽を、宮田四郎、井上俊二、牧野守弘、柿崎耕三の各氏に師事する。卒業後、昭和音楽大学演奏研究員を勤め「室内管楽アンサンブル☆」[木管五重奏SORANO]「ホルンアンサンブル・ノア」「プラスエイト」「プラスパチルス」のメンバーとして活動する傍ら、オーケストラや室内楽、レコーディング等で演奏。ホルン及び金管セクション、マーチングバンド等、後進の指導にもあたる。ヤマノミュージックサロン新宿店講師。

♪トロンボーン

酒井 陽介 東京芸術大学別科修了。第8回浜松国際アカデミー&フェスティバルに参加。同新人演奏会に出演。これまで萩谷克己、栗田雅勝、古賀慎治、イアンバウスフィールドの各氏に師事。

片野坂 りさ 東京芸術大学卒業。第7回トロンボーンコンペティション奨励賞受賞。第23回鹿児島新人演奏会出演。鹿児島県文化振興財団理事長賞受賞。故・白石直之、栗田雅勝、秋山鴻市の各氏に師事。

住川 佳祐 広島県立安芸南高等学校出身。現在、東京芸術大学1年在学中。これまでトロンボーンを古賀慎治、清澄貴之、古賀光、新田幹男の各氏に師事。

♪パーカッション

清田 裕里江 宮城県第二女子高等学校卒業。5歳よりピアノ、7歳よりマリimba、11歳よりパーカッションを始める。これまでに定成淡紅子、三科清治、杉山智恵子、藤本隆文の各氏に師事。現在東京芸術大学音楽学部器楽科打楽器専攻4年次在籍。

甘田 一成 5歳よりピアノ、12歳より打楽器を始める。横浜市立戸塚高等学校を卒業後、東京芸術大学音楽学部に入學、在学中。現在オーケストラを中心に吹奏楽、室内アンサンブル、ジャズ、ポップスミュージックなど様々なジャンルの音楽を勉強、及び活動中。これまでに打楽器を松倉利之、杉山智恵子、藤本隆文、高田みどりの各氏に師事。

三神 絵里子 高校1年よりマリimbaを始める。神奈川県立鶴見高校を経て、桐朋学園大学音楽学部2年在学中。マリimbaを安倍圭子、高田亮、打楽器を佐野恭一、塚田吉幸の各氏に師事。

長谷川 剛士 洗足学園音楽大学を卒業。在学中、特別選抜演奏者の認定を受け前田音楽奨励賞を2度受賞。『コンチェルトの夕べ』においてソリストとして秋山和慶指揮・大学管弦楽団とC.ローズの打楽器協奏曲を共演。『レインボー21デビューコンサート〜打響心〜大地への帰郷〜』出演。2007年マリimba奏者の安倍圭子、N.J.Zivkovicの両氏によるマリimbaマスタークラス受講。『若き精鋭たちによる打楽器の饗宴』出演。サッカーJリーグ公式イベントに打楽器奏者として参加。2005年、ドキュメンタリー番組に自身の特集が取り上げられ反響を得る。第7回長江杯国際音楽コンクール第2位（1位なし）。アジアクラシック音楽コンクール新人賞。第23回打楽器新人演奏会にて新人賞を受賞。第78回横浜市新人演奏会に出演。打楽器を岡田知之、白石元一郎、藤井むつ子、植松透、高田亮の各氏に師事。

♪ヴァイオリン

田代 藍 5歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学附属音楽高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。その後東京音楽大学研究科に1年間在籍。故・鷺見康郎、山岡耕祐、浦川宜也、荒井英治の各氏に師事。第48・49回全日本学生音楽コンクール入選。第5回JILA音楽コンクール第2位。第26回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。他、コンクール入賞・オーディション合格多数(室内楽を含む)。大学在学中より、オーケストラ、劇団四季・東宝・宝塚などのミュージカル、映画音楽・CM音楽等のスタジオレコーディング、国内アーティストのコンサートツアーやTV出演にStringsセクションで参加する等、多方面で活動。

田島 華乃 4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。全日本芸術コンクール第2位。第9,10回別府アルゲリッチ音楽祭に参加。富山室内楽セミナーにおいて、東京カルテットのレッスンを受講。ザルツブルク音楽祭にてE.シュミダークラス、ファイナルコンサート出演。ヴァイオリンを石橋敦子、江口有香、小林健次の各氏に師事。

井神 麻友子 桐朋学園大学卒業。第13回ベストプレイヤーズコンクール奨励賞受賞。第10回別府アルゲリッチ音楽祭に参加。故・久保田良作、鷺見健彰の各氏に、室内楽を徳永二男、藤井一興の各氏に師事。

東山 加奈子 4歳よりヴァイオリンを始める。第57回全日本学生音楽コンクール東京大会入選、第13回日本クラシック音楽コンクール入賞、室内楽においては平成16年日本アンサンブルコンクール優秀賞、大阪国際コンクールアンサンブル部門2位。ザルツブルク音楽祭、ベートベンアカデミー、とやま室内楽フェスティバルに参加。プロジェクトQ第7章に出演。滝川美穂子、稲垣美奈子、山岡耕祐、山岡みどり、前澤均、清水高師の各氏に師事。北鎌倉女子学園高校音楽科、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。室内楽やオーケストラなどで幅広く活躍中。現在quartett soleilのメンバー。

片岡 未知留 東京音楽大学在学中。前沢均、大谷康子、齊藤真知亜、室内楽を藤原浜雄、山崎早登美各氏に師事。

進藤 麻美 桐朋女子高等学校、桐朋学園大学音楽学部、同大学研究科を卒業。ヴァイオリンを石橋敦子、三浦章宏、石井志都子石井志都子の各氏に師事。大学からは指揮を山本七雄先生に、室内楽を徳永二男、毛利伯郎、藤井一興、木村徹の各氏に師事。洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団の一員。

須賀 麻里江 東京芸術大学音楽部附属音楽高等学校を経て同大学を卒業。第9回、13回日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。第32回茨城県芸術祭、第23回国民文化祭等で演奏。2004年プロジェクトQ、英国青少年音楽祭、フランスロワール音楽祭、とやま室内楽フェスティバル等に参加。外務省主催日本メコン交流年2009イベントのアンサンブルレゾナントツバナムツアーに参加。東京芸術大学パッハカンタータクラブメンバー。これまでに佐藤良彦、清水高師、永峰高志、松原勝也の各氏に師事。

粟津 惇 桐朋学園大学卒業、同研究科修了。バイオリンを小森谷巧、篠崎功子の各氏に師事。

武田 麻耶 桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。これまでに室内楽各種コンサート、NHK文化センター講座出演、弦楽アンサンブルにてベトナムツアー2009に参加など。石橋敦子、石井志都子、ライナー・シュミットの各氏に師事。

土谷 茉莉子 東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。北鎌倉女子学園中学高等学校音楽科卒業。これまでに岡山潔、漆原朝子、漆原啓子の各氏に師事。

♪ヴィオラ

神原 いずみ 3歳よりヴァイオリンを始め、15歳でヴィオラに転向。神奈川県立神奈川総合高校卒業。坂口弦太郎、川本嘉子、川崎和憲の各氏に師事。幼少より藤沢ジュニアオーケストラ、ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラで活動。現在、東京芸術大学器楽科ヴィオラ専攻4年次在学中。

横島 俊介 当初明治大学に進学するが、音楽を志し卒業後東京音楽大学入学。2010年京都国際音楽フェスティバル参加。現在東京音楽大学ヴィオラ専攻3年在学中。これまでにヴィオラを兎束俊之、大野かおる、榎戸崇浩の各氏に師事。

大久保 智子 慶應義塾大学大学院文学研究科英米文学専攻修士課程修了。英語教師を経て東京芸術大学1年に在籍。ヴァイオリンを故・広瀬八朗、エヴリン・クリーサー、ヴィオラを坂口弦太郎、川崎和憲の各氏に師事。

♪チェロ

水野 須美子 7歳よりチェロを始める。2000年桐朋女子高等学校音楽科に入学。03,05年、学内のオーディションに合格し第70,73回室内楽演奏会に出演。05年ワールドチェロコンgres、ジョン・ミョンファン指揮の日韓の若い音楽家によるオーケストラ2005に参加。またザルツブルグ夏期アカデミー、アジアフィルハーモニックオーケストラアカデミー、草津国際音楽祭など国内外の音楽祭に参加。チェロを故馬場省一、毛利伯郎の両氏に、室内楽を東京カルテット、岡田伸夫、山口裕之、苺田雅治、北本秀樹の各氏に師事。またダヴィッド・ゲリンガス、ジャン・ワン、ヴォルフガング・ベッチャー、タマーシュ・ヴァルガラのマスタークラスを受講。桐朋学園大学音楽学部を経て、2009年同大学研究科修了。現在オーケストラのエキストラや室内楽などの演奏活動の他に後進の指導など多方面にて活動中。

山田 健史 8歳よりクラシックギターを、12歳よりチェロを始める。岡山県立岡山城東高等学校普通科音楽系を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。大学卒業後、フランス・リヨンにて研鑽を積む。2007年ピアリッツ(フランス)夏期国際音楽アカデミーにてマスタークラス受講。2009年、第14回宮崎国際音楽祭、第13回嶺南(韓国)国際現代音楽祭出演。これまでにチェロを秋津智承、北本秀樹、フィリップ・ミュレ、イヴァン・シフォローの各氏に、室内楽で徳永二男、木野政之、岩崎光、菅野博文、藤井一興の各氏に師事。

和田 理 桐朋学園大学卒業。10歳の時、弦楽器製作者の飯田裕氏に出会いチェロを始める。15歳より北本秀樹、チョー・ヤンチャン、ナサニエル・ローゼンの各氏に師事。2003年に台北国立芸術大学でナサニエル・ローゼン氏のマスタースクールに参加。樫楓舎アンサンブルに所属。現在、都内を中心にオーケストラ、室内楽など幅広い演奏活動を行なっている。

♪コントラバス

吉本 宗司 東京芸術大学音楽学部を卒業。在京オーケストラのエキストラ出演や榎原敬之、河村隆一、由紀さおり安田祥子姉妹、等数々のレコーディングに参加。コントラバスを永島義男、山本修、野田一郎、片山敏夫の各氏に、室内楽を鈴木秀美に師事。現在フリーのコントラバス奏者として活動。

早川 珠実 東京音楽大学卒業。コントラバスを永島義男、松本武全の両氏に師事。現在オーケストラ、室内楽、吹奏楽等で演奏活動を行う傍ら、後進の指導にもあたっている。「Jean Le Toise Yokohama管弦楽団」「MUSICA PORTO室内合奏団」各メンバー。六会中学校吹奏楽部講師、鎌倉ジュニアオーケストラトレーナー。

♪ハーブ

高野 麗音 10歳よりハーブを始める。東京芸術大学附属音楽高校卒業。東京芸術大学音楽学部を経て2005年パリ国立高等音楽音楽院に審査員満場一致で合格、2010年同大学院修士課程を首席で修了。日本ハーブコンクールでは2002年アドヴァンス部門優勝をはじめ、各部門で入賞。2005年フランス・リリラスキーヌコンクールシニア部門第3位。2007年アメリカインターナショナルハーブコンペティション入賞。2008年フランス・パリ国際ハーブコンクール最高位。2006年以降4年間ロームミュージックファンデーションの奨学金を得る。ソリストとしての活動をはじめ、室内楽やオーケストラ、新曲の発表などに積極的に参加。これまでに景山真菜、木村茉莉、渡辺万里、イザベル・モレッティの各氏に師事。

鶴田 愛弓 3歳よりピアノ、12才よりグランドハーブを始める。13才の時、綾瀬弦楽合奏団とヘンデル作曲「ハーブコンチェルト」を協演。平成14年度厚木音楽コンクールで読売新聞社賞受賞。平成16年、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。平成20年、東京芸術大学卒業。1年時に「日独青少年交流コンサート」に出演し、外国人審査員により、日本代表に選ばれる。4年時に室内楽試験で選ばれ、旧奏楽堂における木曜コンサートに出演。各地のオーケストラの演奏会にゲストとして呼ばれ、モーツァルト作曲「フルートとハーブの為の協奏曲」を演奏。(多数回) 在学中から、各地でのプロオーケストラ・アマチュアオーケストラの演奏会にエキストラ出演。卒業後、日本ハーブ協会主催『ハーブ新人デビューコンサート』に出演。2009年、横浜イギリス館でハーブリサイタルを行う。現在、自宅スタジオでのコンサート活動や依頼演奏会を行っている。スタジオ・ドゥハーブ教室、音楽教室、講師。十字屋(吉祥寺店、銀座店)、ミッドイーストジャパン(本厚木店)、ハーブ講師。これまでに、柳田裕子、渡辺万里、早川りさこ、木村茉莉の各氏に師事。また講習会等で、篠崎史子、井上久美子、ジャメ、ヨセフ・モルナル、モレッティの各氏に師事。

🎵 団員直撃インタビュー (聞き手：山之内正、フルート奏者：長崎亜星)

－結成から一年経ちましたが振り返っていかがでしたか。

長崎：実は普段はあまりオーケストラで演奏することはなく、室内アンサンブルや吹奏楽の指導をしていることが多く、そうした意味でとてもいい体験ができたと思います。特に指揮者がいないので音楽を自分自身で判断して音にして、また周囲との強調を図りながら全体を上げていく、というなかなかできない体験ができたと思います。

－フルートの一番奏者というのはどのような役割と考えていますか。

長崎：オーケストラでは木管群はフルート、オーボエの高音楽器があり、あとクラリネット、ファゴットの中低音楽器があります。よくフルートが木管全体を音楽的に牽引するといったイメージがあるかもしれませんが、むしろ全員が意識をもってそれぞれの個性というか特性を發揮し、結果的に全体としてまとまる、というのが望ましいと考えています。ただ、音楽的に牽引すべきところというの必要なことがあります、そこは奏者間での相互理解のあることが重要です。

－今回はどうしてイタリアの特集になったのですか。

長崎：イタリア人は陽気でせっかちな気質のせいもあるかもしれませんが、やはりイタリアは音楽の本場なのだと思います。イタリアといえばオペラですが、フルートは他の木管楽器と違ってリードのような振動体はありません。息吹が直接音につながるので唱と通じるところがあります。女性の声とフルートがよく混ざり合うのも相性がいいのだと思います。



長崎亜星

－とはいえプログラムではイタリアの作曲家はいませんね。

長崎：そうなんです(笑)。イタリア人以外の作曲家がイタリアを思い描くあるいは憧れる、というところに着目しました。たとえば日本人が作る日本の音楽よりも、外国人が日本をイメージしてできる音楽に感動することがあります。今回のプログラムでイタリアに対する思いや憧れをどう演奏できるかがポイントではないかと考えています。

－今回も指揮者を置かないようですがその効果は何か見えてきましたか。

長崎：指揮者を置かない分、各奏者に音楽上の判断が委ねられ、絶えず緊張を強いられます。その緊張感が奏者の能力向上の為に役立っています。指揮者がいるとやはり頼る部分がありますが、頼り切ってしまうと奏者は進歩しません。こうした意味で大変効果というか演奏することに対する意義のようなものを感じます。



聞き手 山之内正

－横浜ゾリステンの活動を通じて得られたこととはなんですか。

長崎：幼少の頃から音楽に携わり、今までにピアノ、ヴァイオリンを経てフルートにたどり着きました。今までに様々な音楽経験を重ねてきましたが、ある程度まとまった人数でのアンサンブルというのはけっこう大変な能力がいるのですが、これがだんだん見えてきたということでしょうか。

－本番にむけての抱負というか意気込みを是非お聞かせください。

長崎：やはり多めに練習を重ねるとことに尽きると考えています。指揮者がいない分様々な役割を果さねばならず、より多くの様々な状況を把握していなければなりません。意気込みということにならないかもしれませんが、十分な練習あってのいい演奏ということです。

－最後になりますが、若いフルート奏者に今後に向けたアドバイスをお願いします。

長崎：フルートは管楽器のなかで一番息の量が要求されます。他の管楽器は息の100%が管に吹き込まれますが、フルートの場合はそんなことはありません。とにかく正しい方法でたくさん息が吸えるようにすることが重要です。

－ありがとうございました。一層質の高い演奏を実現されるよう期待しています。

長崎：ありがとうございます。頑張りたいとおもいます。



<山之内正プロフィール>

東京都立大学理学部卒業、出版社勤務を経てオーディオ、音楽の両分野での執筆活動に専念。Audio Accessory、AV Review、STEREO、レコード芸術、Mostly Classicなどに執筆中。著書：『インターネットで変わる音楽作業』(アスキー)、『はじめて楽しむホームシアター』(光文社)。

音楽スタジオ NEW OPEN!



アコースティック楽器の
個人練習やレッスンに最適

150円/15分～

武蔵小杉駅から徒歩1分

s-aisya.com
044-872-7844

studio **A**isya



高価買取

ピアノ・エレクトーン



電話での査定
↓
出張査定無料
↓
即日現金で買取
↓
引き取り致します

楽器総合販売・調律・移動・修理・廃棄処分etc...
特選中古販売 ヤマハピアノ・エレクトーン・デジタルピアノ

●新品各社デジタルピアノ取扱い 安心の完全保証
●在庫多数有・格安にて販売中!!



お持ちのピアノに消音機取付致します

ヤマハ特約店 鍵盤楽器公正取引協議会会員

(株) スミノ楽器店

0120-76-5516

☎(044)411-5516(代) 川崎市中原区木月3-10-3 (P有り)
東横線・元住吉駅下車徒歩7分

当社ホームページ

<http://www.sumino-gakki.com/>

いい楽器みつけた!

はじめての人からプロフェッショナルまで
管楽器は **YOKOHAMA** セントラル

MUSICAL INSTRUMENTS CO., LTD.

CENTRAL

金管マウスピース類
テューバ専用フロア

気になる楽器、
欲しい楽器が
きっと見つかる!

スタジオ
木管ストック
金管ストック
オフイス
シヨップ
リペアルーム

都内近郊の方、意外とお近くですので是非お立ち寄り下さい!

セントラル楽器本館

情報満載

ホームページ

<http://central-gakki.jp>

E-mail: web@central-gakki.jp

毎日新鮮な情報に更新中!

ぜひアクセスしてみてください!

ヤマハ・サンキョウ・ヤナギサワ等、国産の一流ブランドから、ヨーロッパ・アメリカの超一流ブランドまで、すべてがそろった管楽器の専門店

株式会社 セントラル楽器

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-15-2
TEL.045-324-3111(代) FAX.045-324-4025